

はじめに

2001年、国際交流センターに「交流・相談室105（通称105）」を設置してから、いつの間にか20年近い年月が経った。「105（いちまるご）」は、学生をスタッフとして、教員の指導のもと留学生のサポートや交流活動を行う組織である。昼休みを挟んだ3時間、国際教育センターの一角で日々留学生に対応するほか、ここに報告する「アステージキャンプ」をはじめ、学内の留学生や日本人学生をつなぐ様々な交流イベントを提供している。現在では、国際戦略推進機構長直轄の活動として位置付けられている。

「アステージキャンプ」がスタートしたのは、2004年度のことで、以来、1泊2日の交流合宿を継続して実施している。はじめの数年は年1回のペース、その後、留学生からのリクエストを受けて年に2回、春と秋、各学期に行われるようになった。

2019年度に開催した春のキャンプ（6月1日-2日）は第23回目、秋のキャンプ（11月30日-12月1日）は第24回目となる。共に、横浜市野島青少年研修センターにおいて行った。このイベントが始まった当初は30人から40人ぐらいの規模だったが、今では毎回80人から90人が参加するイベントになった。これまで延べ1500人ほどの学生たちが参加したことになる。

このキャンプは本学の学生であれば、誰でも参加できる。年齢、国籍、大学での所属や身分も異なる学生たちが、大学での日常を離れ、リラックスした雰囲気の中でひと時を一緒に過ごす。105の学生たちは、参加者同士が親しく交流できるよう、様々なアクティビティを準備してこのイベントに臨んでいる。詳細は、この冊子をご覧いただきたいが、一緒にゲームをしたり、体を動かしたり、食事したりしながら時間を共有していくうちに、学生同士打ち解けて交流を深めていくようだ。キャンプ終了後に聞かれる「楽しかった」「新しい友達ができた」といった参加者たちの声が、105の学生たちにとっては、次の活動への原動力ともなっている。アステージキャンプに限ったことではないが、彼ら自身も交流イベントの開催や日頃の活動に真剣に取り組む中で、多くを学び成長を見せてくれる。

巻末には105の年間を通しての活動の紹介も掲載しているので、ぜひ合わせてご覧いただきたい。長年続いている活動ではあるが、学内での認知は十分ではないかもしれない。この報告書が105の活動へのご理解やキャンパスでの国際交流推進につながることを願いたい。

国際戦略推進機構 企画推進部門
アドバイジング担当 藤井桂子

第23回 Astage Camp (2019年春)

サカシタ タクロウ ・ モリジリ ユウタ



日時：2019年6月1日(土)・2日(日)

場所：横浜市野島青少年研修センター

参加人数：80名（留学生：46名、一般学生：33名、教員：1名）

参加費：2,000円

【当日までのスケジュール】

・春休み中

宿泊申し込み、班決め、大まかな内容決め、ポスター作成、キャンプファイヤー申し込み

・1か月前

野島ミーティング

・2週間前

野島に参加者名簿を送る

・3日前

しおり完成

【参加者一覧】

| | 国/地域 | | 国/地域 | | 国/地域 |
|----|------|----|---------|----|--------|
| 1 | 日本 | 21 | 韓国 | 41 | 留学生 |
| 2 | 日本 | 22 | ベネズエラ | 42 | 台湾 |
| 3 | 中国 | 23 | 留学生 | 43 | 台湾 |
| 4 | 日本 | 24 | 台湾 | 44 | 台湾 |
| 5 | 韓国 | 25 | イギリス | 45 | アメリカ |
| 6 | ベトナム | 26 | アメリカ | 46 | フィンランド |
| 7 | 日本 | 27 | 留学生 | 47 | イギリス |
| 8 | 日本 | 28 | マダガスカル | 48 | 台湾 |
| 9 | イギリス | 29 | 韓国 | 49 | イギリス |
| 10 | 中国 | 30 | 日本 | 50 | 韓国 |
| 11 | アメリカ | 31 | 日本 | 51 | イタリア |
| 12 | 台湾 | 32 | マレーシア | 52 | イタリア |
| 13 | 韓国 | 33 | 日本 | 53 | フィリピン |
| 14 | 中国 | 34 | 日本 | 54 | 日本 |
| 15 | アメリカ | 35 | 日本 | 55 | 日本 |
| 16 | ドイツ | 36 | 中国 | 56 | 日本 |
| 17 | 中国 | 37 | オーストラリア | 57 | 留学生 |
| 18 | 日本 | 38 | 留学生 | 58 | 留学生 |
| 19 | 日本 | 39 | 留学生 | | |
| 20 | 留学生 | 40 | 留学生 | | |

105 スタッフ

| | | | | | |
|---|-----------|----|--------------------|----|------------------|
| 1 | アライ ウタク | 8 | Bui Viet Thien Thu | 15 | ナカニシ サキ |
| 2 | モリハラ ヨシヒロ | 9 | オサコ ダイスケ | 16 | ミナガワ カヤ |
| 3 | イワシタ トモヒロ | 10 | ナカムラ コウタ | 17 | キタムラ アヤノ |
| 4 | タガワ ジョウ | 11 | エシャン ナンダシリ | 18 | チウン・タン・ ガン・ハー |
| 5 | コダマ ダイスケ | 12 | タジマ レナ | 19 | マツオカ イズミ |
| 6 | モリジリ ユウタ | 13 | イリヤマ ミヤカ | 20 | イワサキ ウイ |
| 7 | サカシタ タクロウ | 14 | コウケツ マナ | 21 | ハカマダ モモコ |

【当日スケジュール】

<1日目>

12:10 横浜駅 集合
12:20 京急弘明寺駅 集合
14:00 入所式
14:30 レクリエーション開始
17:00 夕食
18:00 キャンプファイヤー開始
20:00 入浴
21:30 懇親会
24:00 就寝



<2日目>

7:30 起床
8:00 朝食
9:30 退所式
9:45 レクリエーション開始
12:00 解散



【スタッフ役職】

総括：

モリジリ ユウタ、サカシタ タクロウ

レクリエーション班：

ミナガワ カヤ

キャンプファイヤー班：

アライ ウタク

食事班：

コダマ ダイスケ

しおり班（しおりを作る、食事班の補佐）：

イリヤマ ミヤカ

引率教員：藤井桂子（国際戦略推進機構）

レクリエーション班 報告

◎班員紹介

イワサキ ウイ、ミナガワ カヤ、モリハラ ヨシヒロ、オサコ ダイスケ、
ナカムラ ワタル、コウケツ マナ、トゥー

◎レクリエーション内容

1日目

14:00 入所式

14:15 第1レク開始

●アイスブレイキング (担当：オサコ ダイスケ)

風船を回し、音楽が止まった時点で風船を持っている人が自己紹介した。



15:05

第1レク①：カルタ (担当：ミナガワ カヤ)

事前に大きなひらがなのカルタを作成し、留学生にもわかりやすく行った。



15:55

第1レク②：大名作ゲーム（担当：モリハラ ヨシヒロ）

各グループお題に沿ったポージングをし、写真を撮ってどのグループが一番似ているかを競った。



17:00 第一レク終了

2日目

9:30 退所式

9:45 第2レク開始

第2レク①：大縄跳び

（担当：オサコ ダイスケ）

チームを分けて跳べた回数を競った。

楽しそうだった。



10:20

第2レク②：ジャンケン列車（担当：オサコ ダイスケ）

まんべんなく関わられるようにした。盛り上がっていた。



11:30 第2レク終了

◎反省点など

<良かった点>

- ・タイムテーブルに沿って行えた。
- ・集まる日をミーティングで決めたため、スムーズに準備を進められた。
- ・新しいゲームも楽しめた。

<反省点>

- ・景品の管理方法が悪く、使えない景品を出してしまった。
- ・説明の声が聞こえていないことがあった。
- ・部屋が暑く、空気がこもってしまった。

<改善点>

- ・マイクを用意するか、説明する前にあらかじめ人を集めておく。
- ・景品は参加者の目につかないところに保管しておく。



食事班 報告



【メンバー】

◎イワシタ トモヒロ
コダマ ダイスケ
タガワ ジョウ
Ngan Ha

【概要】

1日目の夕食と2日目の朝食を用意する。今回はイオンとコストコで食材を調達した。

【メニュー】 ハラル/ベジタリアン用も用意

<夕食>

- ・ チキンカレー（じゃがいも、玉ねぎ、人参、鶏肉）
- ・ 野菜カレー（じゃがいも、玉ねぎ、人参）
- ・ サラダ（レタス、きゅうり、トマト、コーン、ツナ）

<朝食>

- ・ コストコのパン（マフィン、ミニデニッシュ、パンデシヨラサゲール、マイクロツッソ）
- ・ コーンスープ
- ・ 1日目のカレーの余り

【当日の流れ】

<1日目>

- 10:30 イオン金沢八景店買い出し、コストコ班買い出し開始
- 12:30 コストコ班野島到着
- 13:00 キッチン入室、イオンの車到着(入所式は欠席)
- 15:30 ある程度調理終わり
- 17:00 レク終了、調理終了
- 17:10 食事開始
- 18:30 片付け
- 19:30 食事班片付け完了、キャンプファイヤー参加

<2日目>

- 7:00 食事班準備開始
- 8:45 食堂片付け
- 9:15 残り食材、備品の記録
- 9:30 レク参加

【次回への引き継ぎ事項】

<イオンの申し込み>

- ・ イオンの買い出しリストが完成次第、イオン金沢八景店に電話、サービスカウンターに繋いでもらう。
- ・ ①イオンでの買い出し品の内容（レク班、懇親会班の分もチェック）②時間指定（今回は12時から15時の枠）③WAON会員になること④野島公園の場所の4点を電話で伝える。
- ・ 当日は11時までに手続きを済ませる。手続きは記入が多いので、10時40分には会計を済ませてサービスカウンターに行くといい。
- ・ 電話した人がイオンの会員登録をする。
- ・ 今回は14時ぴったりに配送車が来たのでちょうどよかったが、何時に来るかわからないため注意が必要。

<良かった点>

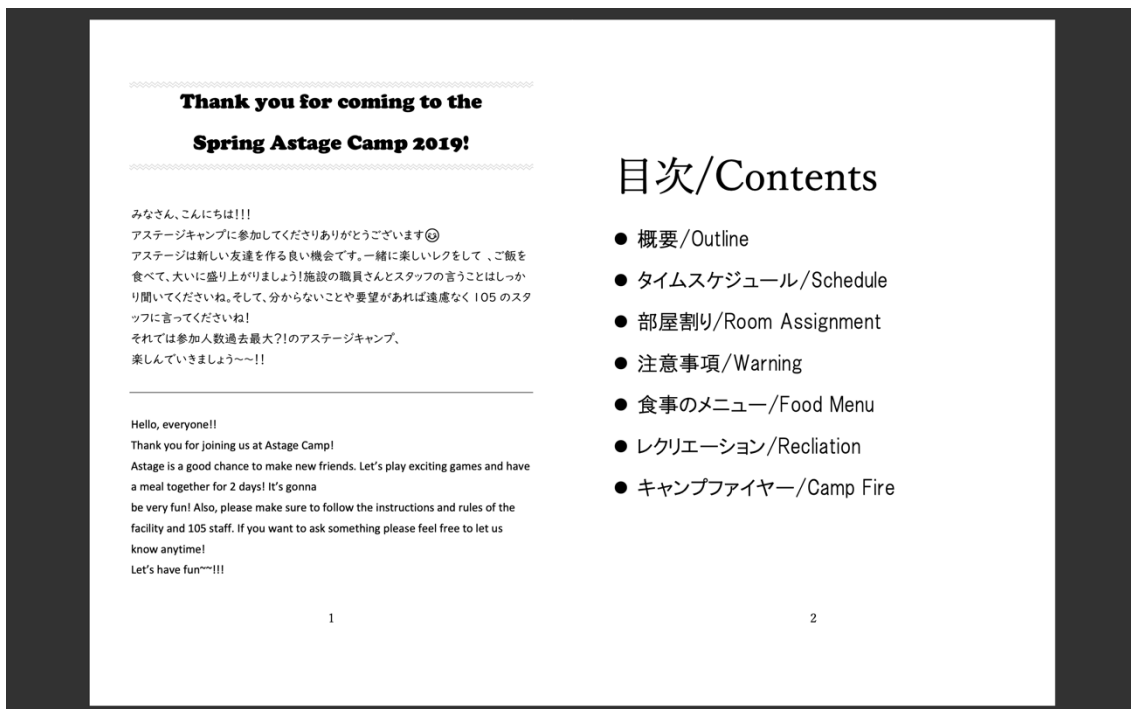
- ・ カレーと朝のパンの量が多く、参加者が美味しくたくさん食べてくれた。
- ・ 班が決まってすぐに去年の反省と買い出しリストを見て参考にできた。
- ・ 班長が当日の流れと買い出し品を印刷してくれたのが分かりやすく、次の班長にも引き継いでほしいと思った。
- ・ 1日目の夜、シンクを一つ拭き上げて締めたり、朝ごはんの準備をしておいたりしたお陰で、翌朝余裕を持てた。

〈反省点、改善点〉

- ・ リーダーは全体の時間等もっときちんと把握して指示を出してほしかった。
- ・ レタスが大きいと言われていた →ちぎった後水に浸しておく
- ・ 追加の買い出しに行かせてしまった →買い出しリストを事前に確認



しおり班 報告



【メンバー】

イリヤマ ミヤカ（班長）、タガワ ジョウ、ナカムラ コウタ

【活動内容】

アステージキャンプの日程や内容を記載したしおりの作成・印刷・配布を行った。総括・各班にしおり作成マニュアルを共有し、それぞれの連絡事項についてのしおり作成を依頼した。開催1週間前までに各班から原稿を回収し、すべての原稿を一冊の冊子にまとめて編集した。開催3日前にスタッフ用のしおりを印刷・配布し、前日に参加者用のしおりを印刷、当日に野島青少年センターにて配布した。また、キャンプ当日は、食事班と合同で食事の準備を行った。

【反省点など】

良かった点

- ・ 当日はしおり班としての仕事は特にはなかったが、食事班やレク班の手伝いを行えた。
- ・ ページ数を少なくできた。
- ・ 改善点を見つけられた。アンケートを取ったところ紙媒体のしおりが要らないことがわかった。
- ・

悪かった点

- ・ しおり作成が遅くなったために、ミーティングで当日スケジュールの確認をすることができなくなり、食事の時間を遅らせることにもなってしまった。
- ・ しおりを当日配り忘れていた。
- ・ しおり班の中でも当日誰がどこの班の手伝いをするかを事前に決めておいた方がよい。

キャンプファイヤー/ 懇親会班 報告



メンバー

エシャン、ハルキ、レナ、モモコ、サキ、ウタク、トモ、ミズキ、ミナミ

キャンプファイヤー

【概要】

盆踊り

ギター演奏

マシュマロ焼き

火と音楽を楽しむ

【良かった点】

- ・ キャンプファイヤーの準備、火付け、片付けを野島公園の方に頼んだ。
- ・ マシュマロがおいしかった。
- ・ 盆踊りを参加者も踊って、全員で楽しむことができた。

【悪かった点】

- ・ 焼きマシュマロを箸で作ることになっていたが、箸では手が熱すぎた。
- ・ キャンプファイヤーで服に臭いがつくことを参加者に伝えるべきだった。
- ・ 座る場所を準備していなかった。
- ・ マシュマロが足りなかった。

【改善点】

- ・ 楽しみつつもスタッフは参加者の行動を見るようにしておく。
- ・ スタッフ全員でグループとしてもっと効率良く仕事をする。



懇親会



【概要】

お菓子、飲み物の購入
カードゲームやボードゲームの準備
テーブルの準備
参加者テーブルごとに班分け
懇親会後の片付け
懇親会前に注意点をアナウンスする

【良かった点】

- ・ カードゲームやボードゲームを皆でとても楽しんでいた。
- ・ 留学生と日本人学生をちゃんと班に入れてあったのでうまく交流ができた。
- ・ 飲み物の不足や過度な余剰がなかった。
- ・ 個包装の菓子を多く買うなどしたため、テーブルに分配しやすかった。
- ・ 飲み残しを入れる容器を用意したため、ビニール袋から液体が漏れることがなかった。

【悪かった点】

- 研修センター側から苦情がくることがあった。
- 懇親会後に体調を崩してしまった参加者がいた。
- 参加者が他団体の宿泊者に不適切な接し方をしていた。

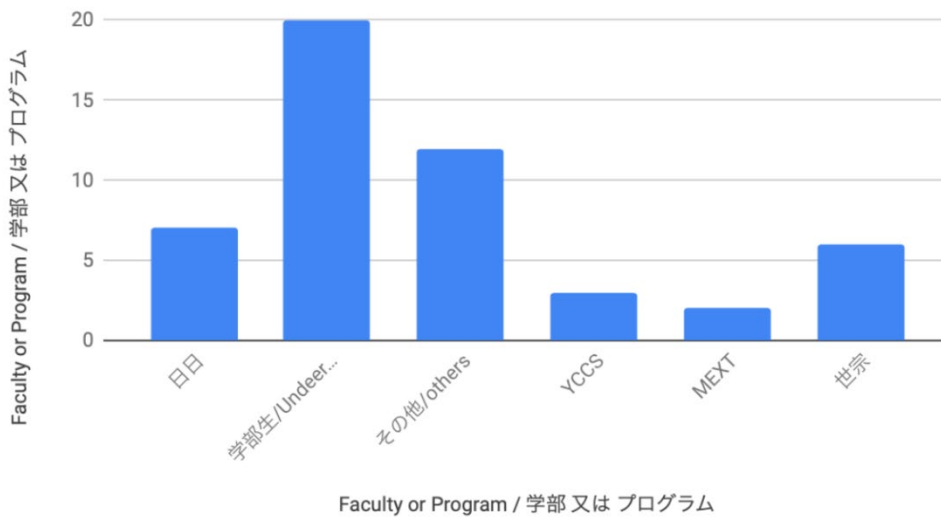
【改善点】

- 楽しみつつもスタッフは参加者の行動を見るようにしておく。
- 今後は懇親会の注意点の原稿を用意しておく。
- 参加者の不適切なふるまいについては、スタッフ全員できちんと責任を持ちはっきりと注意する。

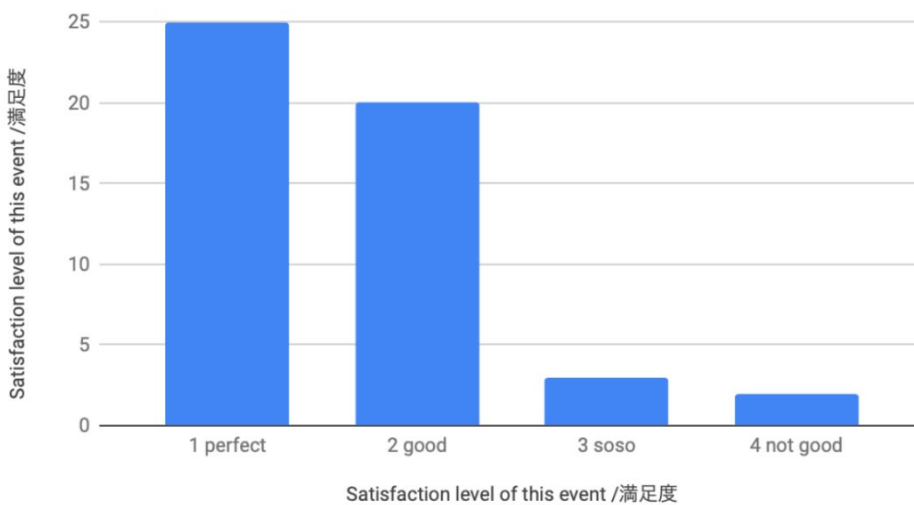


参加者アンケート 集計結果

Faculty or Program / 学部 又は プログラム



Satisfaction level of this event / 満足度



参加者からのコメント

- ご飯も美味しいし、みんなとおしゃべりできて楽しかった。ありがとうございました！お疲れ様でした！
- It was really fun, I had a great time. Thank you so much for this event.
- As usual, it's been great to spend time with the 105 staff and the other students. Keep it up guys, you're the best!!!

第24回 Astage Camp (2019年秋)



日時：2019年11月30日(土)～12月1日(日)

場所：横浜市野島青少年研修センター

参加人数：84名（留学生：38名、日本人学生：43名、教員：3名）

参加費：2,000円

当日までのスケジュール

| | |
|------|-------------------------------|
| 夏休み中 | 宿泊申込、キャンプファイヤー申込、大まかな内容決め、班決め |
| 2ヶ月前 | 野島打ち合わせ |
| 2週間前 | 参加者名簿を提出 |
| 1週間前 | しおり完成 |
| 当日 | 買い出し |

当日スケジュール

1日目

| | |
|-------|-------------|
| 12:10 | 集合 |
| 13:30 | 到着 |
| 14:00 | 入所式 |
| 14:30 | レク開始 |
| 16:50 | レク終了、荷物移動 |
| 17:10 | 夕食 |
| 18:10 | キャンプファイヤー開始 |
| 19:20 | キャンプファイヤー終了 |
| 19:30 | 入浴開始 |
| 20:30 | 入浴終了 |
| 21:00 | コンビニタイム |
| 21:30 | 懇親会 |

2日目

| | |
|-------|------|
| 8:00 | 起床 |
| 8:30 | 朝食 |
| 10:00 | 退所式 |
| 10:15 | レク開始 |
| 12:00 | 解散 |

参加者一覧

| 参加者（国/地域） | | | |
|-----------|---------|----|---------|
| 1 | パキスタン | 24 | アフガニスタン |
| 2 | パキスタン | 25 | Czech |
| 3 | パキスタン | 26 | Czech |
| 4 | ドイツ | 27 | 韓国 |
| 5 | ドイツ | 28 | 韓国 |
| 6 | スペイン | 29 | 日本 |
| 7 | 台湾 | 30 | 日本 |
| 8 | 台湾 | 31 | 日本 |
| 9 | 台湾 | 32 | 台湾 |
| 10 | モロッコ | 33 | 台湾 |
| 11 | マレーシア | 34 | 台湾 |
| 12 | フィンランド | 35 | 台湾 |
| 13 | フィンランド | 36 | 台湾 |
| 14 | フィリピン | 37 | 台湾 |
| 15 | コロンビア | 38 | 台湾 |
| 16 | オーストラリア | 39 | 中国 |
| 17 | イギリス | 40 | 中国 |
| 18 | 日本 | 41 | 中国 |
| 19 | 日本 | 42 | 中国 |
| 20 | 日本 | 43 | フランス |
| 21 | 日本 | 44 | オーストラリア |
| 22 | 日本 | 45 | オーストラリア |
| 23 | 日本 | 46 | イギリス |
| | | 47 | スリランカ |

| 105 スタッフ | | | |
|----------|---------------------|----|-------------------------------|
| 1 | Kota Nakamura | 18 | Jiaao Wang |
| 2 | Takuro Sakashita | 19 | Masanari Nonaka |
| 3 | Junya Watanabe | 20 | Riho Funaiwa |
| 4 | Tomohiro Iwashita | 21 | Momoko Hakamada |
| 5 | Haruki Asada | 22 | Maiko Tana |
| 6 | Hiroki Sato | 23 | Kaya Minagawa |
| 7 | Daisuke Kodama | 24 | Minami Asahara |
| 8 | Utaku Arai | 25 | Yuka Hara |
| 9 | Tomomichi Yoshimura | 26 | Yuna Miyake |
| 10 | Mizuki Miyama | 27 | Aoi Yawatari |
| 11 | Daisuke Osako | 28 | Ayune Oki |
| 12 | Motoya Katsumata | 29 | Nurul Ain Hamizah binti Hasmi |
| 13 | Yaolin Zheng | 30 | Airi Maki |
| 14 | Koh Nakamura | 31 | Miyaka Iriyama |
| 15 | Yoshihiro Morihara | 32 | Maki Takayanagi |
| 16 | Itsuki Sato | 33 | Ui Iwasaki |
| 17 | Ryuichi Hirakawa | 34 | Kotori Matsushita |

スタッフ役職

総括： Ain, Koh Nakamura, Daisuke Kodama

レクリエーション班（キャンプ中のレクリエーション1・2を担当）： Jiaao Wang

キャンプファイヤー班（キャンプファイヤーの際のレクリエーションを担当）： Yoshihiro Morihara

食事班（夕食・朝食の買い出し、調理を担当）： Haruki Asada, Aoi Yawatari

しおり班（しおりを作る、食事班の補佐）： Quan

引率教員：藤井 桂子（国際戦略推進機構）

田島 祐規子（国際戦略推進機構）

植松 希世子（国際戦略推進機構）

レクリエーション班 報告

【メンバー】

◎ Jiaao Wang Masanari Nonaka Zheng Yaolin Kotori Matsushita Ayune Oki
Kaya Minagawa Hiroki Sato Jisu Park Hyunju Ryu Tomohiro Iwashita
Yuta Morijiri

【内容】

| | |
|-------|--|
| 11/30 | Ice Breaking Game 2 Lies and 1 Truth レク 1 決闘ゲーム レク 2 フルーツバスケット or 木と栗鼠 or ハンカチ落とし or Spy ゲーム (一つを選ぶ) |
| 12/1 | レク 1 ドッジボール レク 2 ジャンケン列車 |

【反省点】

- ・ ミーティングが少なく、話し合いで内容を詰められなかった
- ・ 初めての人が多い中、2年がサポートしきれなかった部分があった
- ・ 始まりやレク間のつながりがスムーズに行かなかった
- ・ ルールや買い出しにおける確認漏れがあった
- ・ 言葉遊び的な要素は少し難しい気がした (スパイゲーム)
- ・ 班長の負担が大きかった
- ・ 2レクで説明や指示があまり聞こえず、スムーズに進まないところがあった
- ・ レクの説明やデモンストレーションで声が小さかった
- ・ 当日その場でスタッフが打ち合わせしてしまった(直前でもルールなどをより改善できたという点では良いが、前日までに決めておくべき)
- ・ レク班のスタッフの中でも役割に対する意識の差があったので全員役割を持てると良い

【良かった点】

- ・ 新しいアイデアをたくさん出して、今までにない新鮮なレクができた
- ・ 参加者が盛り上がってくれたので嬉しかった
- ・ 1レクの景品を懇親会で渡したのは良かった
- ・ わからないところは確認しながら班長がしっかり進めてくれた
- ・ 休憩を作ったことで、ムスリムの参加者がお祈りの時間を持てた
- ・ 留学生が思ったより楽しかったと言ってきて良かった
- ・ 話を聞こうとしてくれる留学生が多かった



食事班 報告

【メンバー】

◎Haruki Asada ◎Aoi Yawatari Minami Asahara Momoko Hakamada Utaku Arai
Jyunya Watanabe Tomomichi Yoshimura Takuro Sakashita Riho Hunaiwa Ui Iwasaki
Ryuuichi Hirakawa

【概要】

1日目の夕食と2日目の朝食を用意する。

今回はイオンとコストコで食料、百均で備品を調達した。

【メニュー】

○夕食

- ・ バターチキンカレー(ジャガイモ、ニンジン、タマネギ、鶏もも肉)
- ・ ハラルカレー(ジャガイモ、ニンジン、タマネギ)
- ・ サラダ(ロメインレタス、きゅうり、ミニトマト、ゆで卵)

○朝食

- ・ サンドウィッチ(食パン、ハム、チーズ、卵)
- ・ 食パンとイチゴジャム、チョコレートソース(ハラル用)
- ・ マフィン
- ・ サラダ(ロメインレタス、きゅうり、ミニトマト、ゆで卵)
- ・ 1日目のカレー の余り
- ・ インスタントコーヒー

【当日までの流れ】

○2019. 11. 5(火) 第1回ミーティング

- ・ 前回の反省をみんなで確認→事前にタイムスケジュールをしっかりと組む。当日に追加の買い出しに行かなくていいように予算を余らせないようにする。
- ・ メニューを決定。前回の朝食はマフィンのみで不満の声があったので、今回はサンドウィッチに。マフィンも好評だったので買う量を減らして提供することにした。
- ・ コストコの下見の日を決定。コストコ会員→Takuro、Minami

○2019. 11. 23(土) コストコの下見

- ・ 買い出しリストに沿ってコストコの実額の金額を確認。写真を撮った。

○2019. 11. 25(月) 第2回ミーティング

- ・ 当日のそれぞれの動きを書いた時間割を印刷して配った。動きの確認。
- ・ コストコ班、イオン班それぞれで集合時間と集合場所を確認。

【当日の流れ】

○1 日目

- 10:30 コストコ班並木中央駅集合
- 10:50 イオン班金沢八景駅集合
- 12:30 コストコ班野島到着
- 12:40 イオン班野島到着
- 14:00 入所式参加
- 14:30 キッチン入室、料理開始
- 17:00 ある程度調理終わり、片付け
- 17:10 食事開始
- 18:30 食堂の後始末、キャンプファイヤー参加

○2 日目

- 7:30 食堂集合、準備開始（既にサンドウィッチは作り始めていた）
- 8:15 食事開始
- 9:30 片付け完了

【次回への引継ぎ事項】

- ・ 予め時間割と役割分担を決めておき、すぐに作業に取り組めるようにしておく。
- ・ 値段が変わっているので、下見をしておく。

【良かった点】

- ・ 事前に細かい役割分担をしておいたので、当日すぐに作業に取り掛かれ、時間通りに食事を提供できた。
- ・ 予算を買い出しでぎりぎりまで使い、追加の買い出しに行かずに済んだ。
- ・ 調理と並行して片付けをしたり、調理後すぐに洗い物を行ったりしたので、キャンプファイヤーにも参加できた。

【反省点、改善点】

- ・ ハラルカレーのクオリティを上げる。
→味が薄い+量が多かったので、ルーの数は増やさず作る量を減らす。
- ・ レク班との連携不足で紙コップが足りなかった。
→レク班と事前に相談して多めに用意する。
- ・ 必要ない備品を持って行き過ぎた。 →使う備品を見極めて持っていく。



キャンプファイヤー／懇親会班 報告

【メンバー】

◎ Yuka Hara, Yuna Miyake, Kota Nakamura, Yoshihiro Morihara, Daisuke Osako,
Miyaka Iriyama, Mizuki Miyama, Maiko Tana, Motoya Katsumata, Itsuki Sato

○キャンプファイヤー



【概要】

光る輪っかのレク
火と音楽を楽しむ
マシュマロ焼き

【良かった点】

- ・ 今回焼きマシュマロに針金を使ったのは正解だったと思う
- ・ レクの発想自体はとても良かった
- ・ キャンプファイヤーの準備はぎりぎりでも間に合った
- ・ マシュマロがおいしかった

【悪かった点】

- ・ マシュマロ焼きをするのに今回の針金では細かった
- ・ 針金やマシュマロが欲しい人に上手く渡らなかった
- ・ 談笑している方が楽しそうだったのでレクの時間は少なめでいいのかもしれない
- ・ レクが少し危険性もあり、かつ時間が余ってしまった
- ・ 針金回収のことを考えていなかった
- ・ キャンプファイヤーのレクは火がついてからだと難しいことがわかった
- ・ マシュマロの原材料に豚が入っていたことをムスリムの参加者に伝えるのが遅れてしまった

【改善点】

- ・ より太い針金を買う
- ・ 針金を渡す位置を決めて並んでもらうなど工夫する
- ・ 針金の回収手段を話し合う、使っていない針金と分ける
- ・ 火のことを考慮したレクを検討する
- ・ 火をつける前に説明したほうがいい
- ・ 食べ物の原材料の確認が必要

○懇親会



【概要】

- お菓子、飲み物の購入
- カードゲームやボードゲームの準備
- テーブルの準備
- 片付け
- 懇親会前の注意点をアナウンスする

【良かった点】

- ・ 飲み物の管理など前回の反省をいかした対策ができた
- ・ 飲み物の扱い方の大切さが伝わるように全体アナウンスできたと思う
- ・ コンビニタイムに班員を配置するのは正解
- ・ 急遽ごみ収集した時班員がすぐに動いてくれた

【悪かった点】

- ・ 出入り口の警備が途中から機能していなかった
- ・ カードゲームの記名やスタッフからカードゲームを回収するタイミングで参加者を待たせてしまった
- ・ コンビニタイムの時間管理がうまくできなかった(風呂の時間の直後のため遅れた)
- ・ せっかくの懇親会なのでスタッフももっと留学生と話した方が良かった
- ・ 懇親会でのゴミの始末について考えられていなかった
- ・ 水やお茶を用意すべきだった
- ・ 飲み物チェックを行っていなかった

【改善点】

- ・ 出入り口の近くで人が集まらないようにする
- ・ 養生テープを事前に確保しておく(各班に1つ?)
- ・ 風呂の時間にに応じてコンビニタイムを2つのグループに分ける
- ・ 出入口シフトと飲み物チェックシフトを徹底的に行う
- ・ 次回はゴミの分別、ゴミ袋の用意まで徹底



しおり班 報告

【メンバー】

© Le Nguyen Anh Quan, Saki Nakanishi, Nao

【活動内容】

アステージキャンプの日程や内容を記載したしおりの作成・印刷・配布を行った。今回はマニュアルの注意に従い、前回と同様に Word を使用しーから作った。総括・各班に前回のしおりを共有し、それぞれの連絡事項について作成を依頼した。開催1週間前までに各班から原稿を回収し、すべての原稿を一冊の冊子にまとめて編集した。事前に決めた通り、前回と違い、スタッフには直前のミーティングでしおりを配布したが、参加者に対してはしおりのデジタル内容をラインのグループで共有した。

【良かった点】

- ・ 計画的に準備したので、最後のミーティングで配布できた。
- ・ 各班が期日までに原稿をしっかりと提出してくれた。
- ・ アンケートの結果から、PDF 形式と何部かだけ印刷するというスタイルをこれからも継続するのでいい。

【悪かった点】

- ・ 集合場所に弘明寺を含めていなかった。
- ・ しおりの数が少なく、全員に配れなかった。
- ・ 印刷用 (Booklet 式) のやり方で困って、編集時間が延びた。
- ・ しおりの性格上、仕事量が偏った。
- ・ 印刷できる人が決まっているのが難しく、都合が悪くなり印刷担当が行けなかったが代わってもらえることができなかつたため、先生に直接お願いしてしまった。
- ・ 当日の活動の直前に全体で仕事内容を共有するために、各班に分かれたしおりの内容を用意したが、しおり班は当日参加できなかつたため、共有出来なかつた。

【改善点】

- ・ 配る数をしっかり把握して印刷する。(先生方の分も注意)
- ・ 仕事の割り振りをマニュアル化する。
- ・ 前回のしおりと違うところを総括に確認してもらう。
- ・ しおりのテンプレートを作成する。
- ・ 印刷用 (Booklet 式) のやり方をマニュアルに載せておく。
- ・ どのように参加者に共有するかはしっかり決めておく。(レクをやる直前に共有しないとネタバレになってしまうし、あとから情報をさかのぼるのは面倒なのではないか)



タイムスケジュール / Schedule

11月30日(土)・November 1st (Sat)

- 12:10 集合 / Assembling
- 13:30 野島センター到着 / Arriving at Najima Center
- 14:00 入所式 / Entering Ceremony

【アクティビティ / Activity】

- 14:30 - 16:50 レクリエーション / Recreations
- 16:50 - 17:10 休憩 / Intermission
- 17:10 - 18:00 夕食 / Dinner
- 18:00 - 18:10 休憩 / Intermission
- 18:10 - 19:20 キャンプファイヤー / Campfire
- 19:20 - 19:30 休憩 / Intermission
- 19:30 - 20:30 入浴 / Bath
- 20:30 - 21:00 コンビニに行く / Going to Convenient Store
- 21:00 - 21:30 休憩 / Intermission
- 21:30 懇親会 / Get-together Party

12月1日(日)・December 1st (Sun)

- 8:00 全員起床 / All be awoken from slumber (Wake up)
- 8:30 朝食 / Breakfast
- 9:30 退所準備 / Preparation for Leaving
- 10:00 退所式 / Leaving Ceremony
- (雨天の場合は11:00に / In case of rain, it will be 11:00)
- 10:15 レクリエーション / Recreation
- 12:00 解散 / End of Camp

1 レク(時間あれば) / 雨レク

ビッグかるた・Big KARUTA

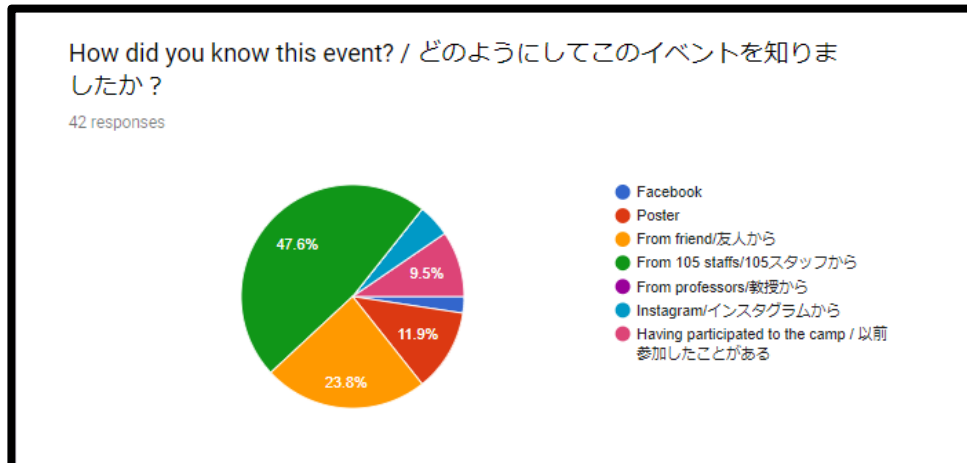
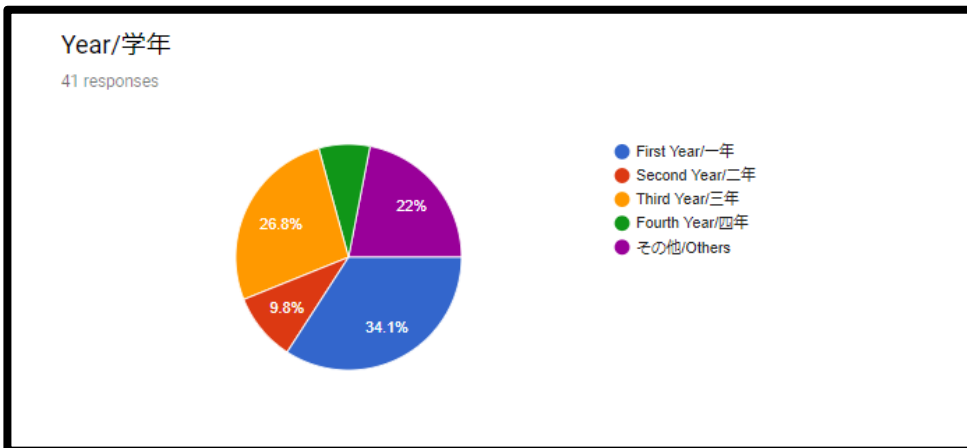
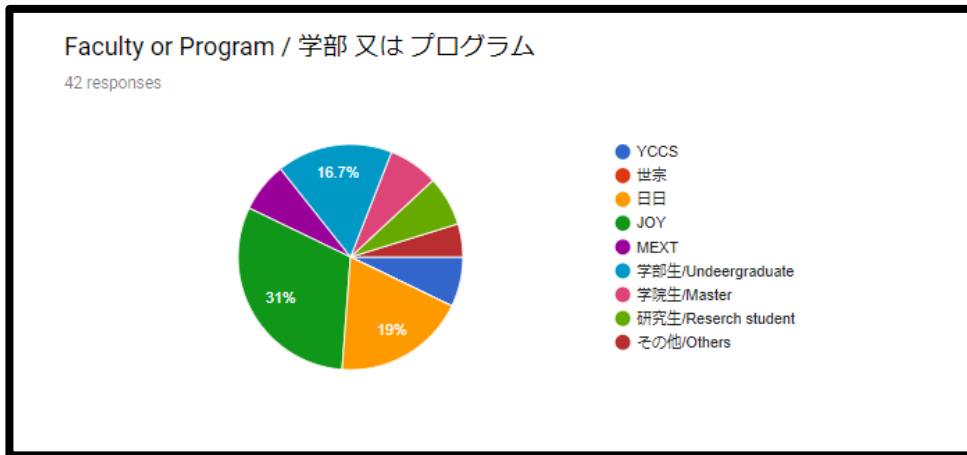


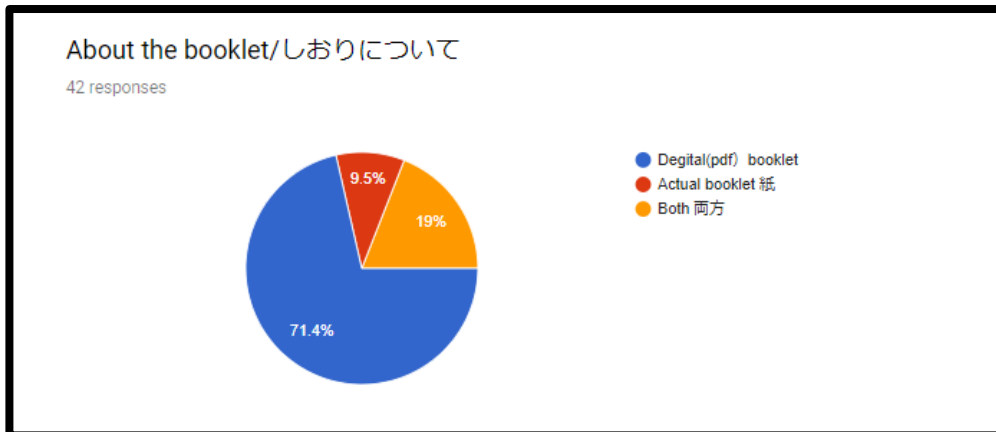
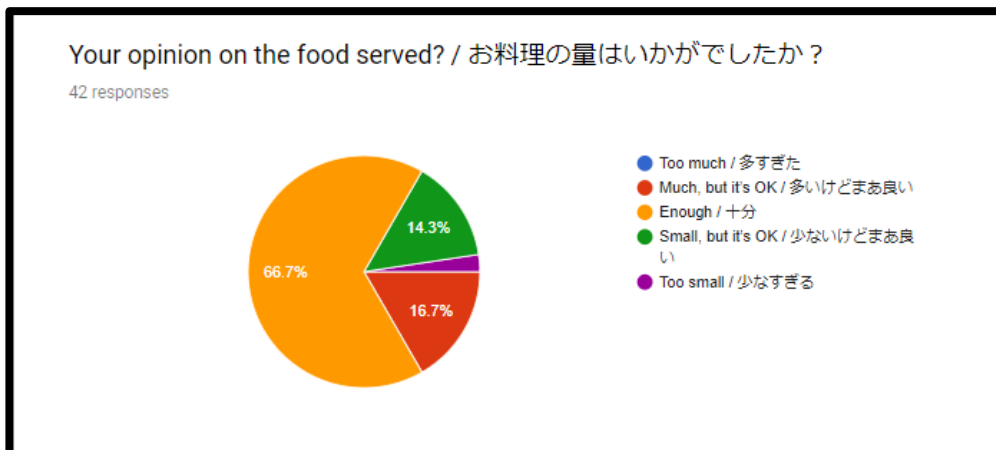
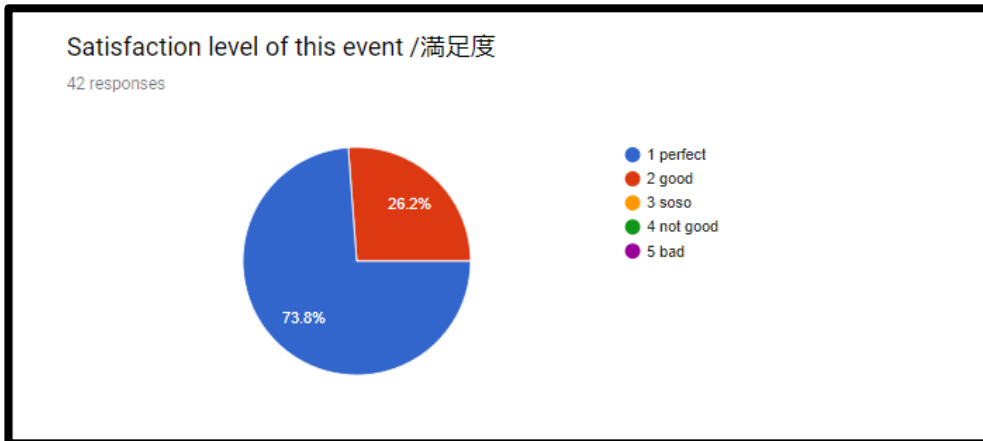
1. スタッフが、あるひらがなで始まる読み札を読みます。取戻し、ローテーションでひらがなを言います。
2. 言われたひらがなの書いてあるカードを取りにいきます。
3. グループにいるメンバーでカードを取りに行く人を交代しながら、1と2を繰り返します。
4. 最後に多くカードを取ったチームが勝ちです。

1. A staff will read out a sentence with the key hiragana in it. In the end, the key hiragana will be revealed.
2. After you hear the sentence, quickly go take the card with the key hiragana.
3. Make sure different person go to take card every time, repeat steps above.
4. In the end, the team with most cards will win.
(for example: inumo arukeba bouni ataru
→ you will take the card with "い" in it.)



参加者アンケート 集計結果





【参加者からのコメント】

- こんなに素敵なイベントやってくれてありがとうございます。すごく楽しかったです！場所もとてもよかったです！ルールがあるから逆にいいと思います。ほんとうにありがとうございました。
- 初めてだけど本当に楽しかったです。来年も参加したいと思いますし、今回新しい友達もたくさんできて嬉しいです。みんな優しくかったです。ありがとうございます！！

国際教育センター105 2019年度の主な開催イベント及び活動報告

文責 モリハラ

【105の普段の様子と来室者について】

交流、勉強、相談、日用品の利用など、様々な目的で105が利用されています。平日は11:30から14:30まで、シフト制で105スタッフが常駐しています。

来室者数： 2019年度 春学期 725人
秋学期 526人

来室目的： 春学期 交流441人 勉強20人 質問38人 レンジ122人 図書18人
その他（イベント申込・アンケートなどを含む）88人
秋学期 交流392人 勉強9人 質問30人 レンジ49人 図書13人
その他（イベント申込・アンケートなどを含む）30人



【年間行事スケジュール】

4月 春Welcome Party
6月 春アステージキャンプ
7月 BBQ
10月 秋Welcome Party
11月 秋アステージキャンプ

不定期 Movie Night
スポーツイベント
季節イベント
日本語トークタイム

【4月 春 Welcome Party】

4月18日開催 参加人数221人

4月に入学する留学生・日本人学生と在学学生を対象にした歓迎会。年に2回行われるパーティーでは、食事や105のスタッフが企画したゲーム、季節に合わせた装飾の中で交流を楽しむことができる。この春のパーティーでは、さくらをテーマにした装飾を作り飾り付けた。また、参加者同士の会話のきっかけになるようにレクは名前ビンゴという数字の代わりに参加者の名前を用いたビンゴを行い、みんなで盛り上がった。

**【6月 春アステージキャンプ】**

6月1、2日開催 参加人数80人

金沢区にある研修センターを借りた毎年恒例のキャンプ。参加者は留学生、日本人学生問わず時を共に過ごす中で互いの仲を深めていく。一泊二日のキャンプなのでウェルカムパーティーで知り合った人たちとさらに仲良くなることが出来る。



【7月 BBQ】

7月13日開催 参加人数84人

学内の中央広場（野外音楽堂）で毎年行われるバーベキューイベント。バーベキューだけではなく様々なゲームやレクリエーションで夏を楽しめる。本物の竹を使った流しそうめんがとても好評だった。また、去年に引き続き水鉄砲を用いたサバイバルゲームも行い、大いに盛り上がった。

**【10月 秋 Welcome Party】**

10月24日開催 参加人数141人

秋学期に入学してきた留学生と、既存の留学生や日本人学生が交流するための歓迎会。今回は第一食堂に会場変更をした結果、食事量が増え空間にゆとりを出すことができ、会場に関する不満がなくなった。パーティーを通して参加者同士が新しい交友関係を築いているのが見受けられた。



【11月 秋アステージキャンプ】 11月30日、12月1日開催 参加人数84人

春と同様一泊二日の交流キャンプ。レクや食事を通して友達の輪を広げ、交流を深めることが目的。恒例のキャンプファイヤーを行い、全員で踊ったり、歌ったりし盛り上がった。また、食事班の作ったカレーが好評であった。アステージ後にはみんなが仲良くなっていた。



【1月 International Food Party】 1月21日開催 参加人数97人

留学生が自分のふるさとの料理を振る舞うパーティー形式のイベント。いろいろな地域の料理を食べる機会をつくと共に、交流を深めることが目的。今年は9か国（地域）のバラエティに富んだ料理を、前菜から主食、デザートまでバランスよく提供できた。また、今回は日本人学生も多く参加があり、彼らに世界の食文化を紹介することもできた。



【不定期 Movie Night】 5月17日、10月21日開催 参加人数各回20人前後

昨年からスタートしたイベントで、留学生に日本語の勉強と日本の映画文化に触れてもらうことを目的に行っている。イベント後に留学生からは、こんな映画知らなかった、日本語の使い方の勉強になった、日本人に言葉の意味を教えてもらえた、といった声が聞けた。



【不定期 スポーツイベント】 12月17日開催 参加人数20人

スポーツをすることは言語力が不要であるため、スポーツを通して言語の壁を越え交流を増やそうという目的で、不定期でスポーツイベントを行っている。



【季節イベント】

参加人数各回15人程度

クリスマスにお菓子を配ったり、節分で豆まきをしたり、各季節の行事に合わせて小さなイベントを行うようにした。これを通し、日本の行事やその祝い方を伝えることができた。



【不定期 日本語トークタイム】12月9日、1月16日開催 参加人数各回5人前後

日本語を勉強したい留学生へのサポートの一環として、不定期で昼休みに行っている。留学生一人に対してスタッフが一人付きマンツーマンで会話をする。実際の生活で必要なフレーズや授業で学べないような日本語を学べる事が良かったという声が聞けた。

